

用例と文構造

用例

年 組

氏名



Point!

用例とは例文のことです。▶▶は用例の始まる位置を示しています。
用例を読めば、実際の使い方を知ることができます。

▶▶ ①【行く】a) 行く; 通う
▶▶ Where did he go? 彼はどこに行ったのですか /
She goes to the movies once a week.
彼女は週に1度、映画を見に行く /

1 下線部を辞書で引き、()に当てはまる単語を選んで日本語訳と合うフレーズを完成させましょう。

- (1) 人の許しを請う () a person's pardon
① answer ② ask ③ give ④ please
- (2) 皿を洗う () the dishes
① clear ② do ③ dry ④ water
- (3) 意見を述べる () an opinion
① express ② insist ③ point ④ search
- (4) 道に迷う () one's way
① drop ② fail ③ lose ④ take
- (5) 約束を守る () one's word
① have ② keep ③ protect ④ put

日本語からは想像もつかない組み合わせになることもあるんだね!



2 下線部を辞書で引き、()に当てはまる単語を記入して日本語訳と合うフレーズを完成させましょう。

- (1) 単語の下に線を引く () a line under a word
- (2) 人を手本にする () a person's example
- (3) 大きな違いを生む () a great difference
- (4) あおむけに寝る lie on one's ()
- (5) 音を立てる () a sound

英語には独特の言い回しがあるので、
用例をしっかり読むようにしましょう。



用例と文構造

文構造

意味だけではなく、
文の構造も
大切です。



Point!

「★【 】」にはその語のよく使われる文の構造が示されています。

Ⓐ Ⓑ × は主に動詞の目的語を，□ は補語を表します。

意味を当てはめても自然な日本語にならないときは、

辞書でぴったり合う文構造がないか確認しましょう。

調べたい単語の前後の語句に注目して辞書を読めば、

近い形の文構造を見つけやすくなります。

★[make+Ⓐ+Ⓑ]≒[make+Ⓑ+for Ⓐ]

Ⓐ(人)に Ⓑ を作る

▶ She **made** me a dress. [=She **made** a dress for me.] 彼女は私のためにドレスを作った。

★[make+Ⓐ+□] Ⓐ を □ の状態にする

▶ Her coach **made** her a really great tennis player. コーチは彼女を超一流のテニス選手に育て上げた / We **made** her team captain. 私たちは彼女をチームのキャプテンに選んだ /






3 下線部を辞書で引き、太字の部分に注意しながら適当な文構造を探し、日本語訳を完成させましょう。

- (1) I could not put my feelings **into** words.
私は () ことができなかった。
- (2) This song reminds me **of** my school days.
この曲を聞くと ()。
- (3) The journey seems **to be** too dangerous.
その旅は ()。
- (4) Tell him **to** come here later.
() 彼に言いなさい。
- (5) We watched the ship **sailing** along the coast.
私たちは ()。

中学校で習った意味を
当てはめるだけでは、
正しく理解できない
こともあるんだね。



4 () の単語を辞書で引き、文構造を参照しながら英語で表現しましょう。

- (1) 学校に行く準備をしなさい。(prepare  ①)
()
- (2) 私たちはその結果に驚いた。(surprised )
()
- (3) 彼らはその失敗を私のせいにした。(blame  ①)
()
- (4) あなたは私たちの助けを当てにしてよい。(rely )
()
- (5) ここに1人で残るのは危険だ。(safe  ①)
()

文構造をしっかり
マスターすれば、
英語表現の幅が
広がるね!

